

学校だより



横浜市立つづきの丘小学校

つづきの空

5月号

令和6年4月30日

～高めよう学び 広げようつながり 輝こう未来へ つづきの丘の子～

連携・協働 ～やりたいことが実現できる“良い学校”～

校長 田淵 恵子

正門には、美しさを増した藤の花が風にそよぎ、子どもたちの登下校を優しく見守っています。

4月8日始業式、児童代表の6年生が、今年度の抱負を発表しました。

「今年度頑張りたいことは、2つあります。1つ目は、委員会です・・・
委員会で活動することで、学校を良くしていきたいです。2つ目は、仲間



との時間を大切にしたいです・・・5年生から引き続き頑張り、やりたいことに挑戦して

いきたいです。」と力強く発表しました。「学校を良くしたい！」という思いがもてる最高学年に成長していることに、頼もしさと喜びを感じます。年度始めに際し、子どもたちが願う「友達と楽しみながら、やりたいことが実現できる“良い学校”」になるよう丁寧に学校運営を行ってまいります。



4月22日、第1回学校運営協議会を開催しました。今回は今年度の本校の取組を共有し、育てたい子どもの姿について語り合い、運営協議会として学校と協働しながらどのように関わっていくかを熟議しました。「あいさつができる・自分を大切にする・共に認め合える・3食しっかり食べる・感謝できる・前向きに行動できる・地域で活躍できる・読書好き」など子どもの姿が挙がり、その育成のためには地域とつながりを広げ、人間関係を深めていくことが重要であるということを確認し合いました。

今後も学習や行事等あらゆる教育活動の中で、地域・家庭・学校が円滑に連携・協働し、健全な子どもの育成を図っていきたいと考えます。引き続き、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

<“良い学校”創り:教育環境の充実プロジェクト～Part 1. 読書環境～>

2階・3階ホールにある柱を囲むように、本棚があるのをご存じでしょうか。この本棚にある本は、ホールで読書を楽しむために置かれていますが、管理上、持ち出しができないため、なかなか利用されていませんでした。

そこで、この本棚の脇に子どもたちが色（つづピヨカラーの黄色と緑色）の選定をした椅子を設置し、ゆっくり座って読書を楽しむ「本の広場」（昨年度の図書委員会が命名）へとリニューアルしました。また、読み聞かせボランティア「いちごの会」

の皆様が、卒業式と入学式のお祝いと本を手にするきっかけづくりの意味も込めて、2階の柱に装飾を施して下さり、とても華やかです。2024年日本財団『18歳意識調査』では、本を読む頻度が月1回未満の45%と他国と比較しても少ない現状であり、読書離れが懸念されています。

本校では、毎週木曜日を20分間の読書タイムとして、カリキュラムに位置付けています。今後も、子どもの視点に立った読書活動を推進し、知と心の土台を豊かに耕していきます。

